

事業所職員向

放課後等デイサービス自己評価表

回答職員 9 名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9				当教室の訓練指導室は児童1人あたり5.1㎡となっており、国の設置基準である3㎡以上の広さがあります。
	2	職員の配置数は適切であるか	7				児童10人に対して児童指導員もしくは保育士2名を配置しております。加えて加算要件を満たす人員配置を行っています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		2		7	玄関と指導訓練室はフラットな状態です。入口ドアと地面に段差がある為、今後必要に応じて改善していく予定となっております。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	2		1	毎日の始まりと終わりには必ずミーティングを実施し、必要に応じてケース会議等を行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1		3	自己評価について全職員で改善点について話し合いの場を設けています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9				ホームページで公表をしています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			6	3	第三者評価については今まで行ったことがありません。今後の外部評価については検討中です。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9				事業所内での研修に加えて外部研修について積極的な参加を呼び掛けています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9				モニタリングを通じて目標の達成度・課題を保護者様にご説明のうえ個別支援計画を作成しております。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9				現在使用しているアセスメントツールに加えて、ご家庭や学校・他事業所等でのこどもの様子を保護者様に定期的に確認するようにしています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9				集団活動のプログラムの目的について常に共有しています。また予定のプログラムについて、こどもの状況を確認しながら修正することにも臨機応変に対応し
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9				曜日ごとに集団療育のテーマが決まっていますが、職員はもちろん、子ども達自身とも話し合いをしています。また夏休みなど長期学校休業日は普段出来ない
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9				平日は学校利用後ということもありルーティーンの決められたことが出来るようになることや曜日毎のプログラムの課題を設定しています。長期休暇時には外出プログラム等やイベント等の中で普段は体験が難しい課題(公共の交通機関でのマナーや長時間かかる作品作りやお祭り等)に取り組みるようにしています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	9				集団活動を基本としながら、こどもの状況や発達に応じて個別活動が必要な場合は個別支援計画に組みこんでいます。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9				毎日の始まりと終わりには必ずミーティングを実施しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9				支援終了の後、送迎車が事業所に戻ってきたらミーティングをしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9				記録の仕方について適宜指導を行っています。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9				6ヶ月に1回は必ずモニタリングを行います。加えて日々のミーティングの中で必要であれば支援計画の見直しなどを検討し保護者様へ提案しています。	

19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	9			全職員でガイドラインの確認をしています。
----	----------------------------------	---	--	--	----------------------

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか				9	令和4年度についてサービス担当者会議を主催・招集の機会がありませんでした。今後開催の場合は児童発達支援管理責任者が参加します。			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか			8		1	学校との情報共有については保護者様を通じての共有を基本としていますが、必要に応じて保護者様に了承していただいた上で直接連絡を取り合う場合もあります。		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか							医療的ケアが必要な子どもの受け入れについては事業所の職員と設備の用意が難しいため対応しておりません。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5		3			1	必要な場合、保護者様を通じて情報の取得に努めています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか							移行の例がないため、情報の提供をしたことがありません。今後移行の場合は出来る限り情報提供を行いたいと考えて折ります。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか				8		1	これまで専門機関との連携がありませんでしたが、今後は見学会・研修等に法人としてはもちろん事業所単位で積極的に参加していく方針です。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか				8		1	令和4年度は主として感染症予防の観点から積極的な機会を設けていません。今後、検討する予定にしています。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか					8		1	主に児童発達支援管理責任者や管理者の参加に加え、児童指導員の参加ができるよう人員の配置を整えていく予定です。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9						保護者の方の送迎時や必要な場合は事業所内相談支援等の機会を設け対応しています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	9						ペアレント・トレーニング研修を受けた職員を中心として保護者様へ対応やアドバイスを行っています。保護者様参加のペアレント・トレーニングの機会も検討していきます。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9						契約時の説明と保護者からの問い合わせ時に適宜説明を行っています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9						メールや電話での対応に加え、必要な場合は面談、訪問を行っています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			8			1	現在実施に至っておりません。今後、事業所としてどのような機会を設けることができるか検討中です。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9						マニュアルの整備と全職員への周知を行っています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9						必要に応じてお知らせを配布しています。令和5年度より連絡システムを導入し、より細やかな発信を目指しています。	
	35	個人情報に十分注意しているか	9						個人情報を含む書類について鍵付き書庫での管理をしています。また、子どもに関する知れた情報を口外することのないよう全職員に周知し雇用契約時に誓約書を交わしています。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9						子どもや保護者の状況に応じた対応を心がけています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			8			1	地域の行事に参加していくことや地域の方が参加できる事業所のイベントを検討しています。	

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	2	1	1	マニュアルについては研修や日々のミーティングを通じて全職員へ周知しています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9				1年に最低1回は避難訓練を実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9				研修を実施しています。また虐待に対する意識を高められないようミーティングの中で繰り返し確認をしています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8			1	契約時に説明をしています。やむをえず身体拘束を行った場合については必ず保護者様へ丁寧な説明を心がけています。また、身体拘束を行わなければならない場面が事前に想定される場合はあらかじめ保護者へ具体的な想定をお話し理解を得るようにしています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			9		医師の指示書を提示されたことはありませんが、保護者からの申告に基づいた対応をしています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか			9		事例集ではなく毎日のミーティングの中で共有していますが、いつでも確認出来る様にヒヤリハット事例ファイルを作成し職員で共有します。